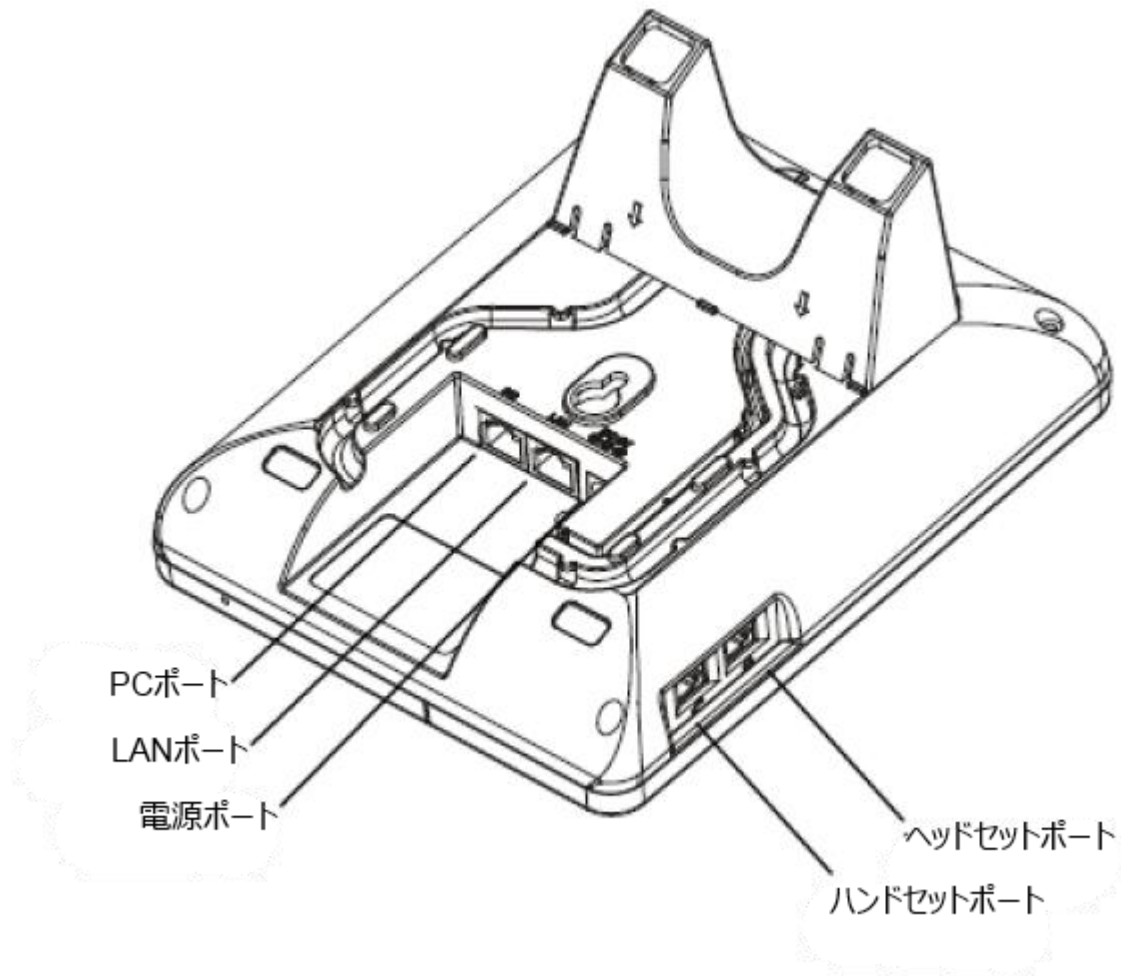











GXP1160/GXP1165 取扱説明書

1. 接続します













- ・ ハンドセットポート： 付属のハンドセット（受話器）と接続します
- ・ ヘッドセットポート： ヘッドセット（別売）を接続することができます
- ・ LANポート： 10/100Mbps RJ-45にてLANに接続します。GXP1165はPoEに対応しています。
- ・ PCポート： 10/100Mbps RJ-45にてPC等と接続することができます
- ・ 電源ポート： 付属のACアダプタと接続します

2. 液晶アイコンの説明

	SIP サーバーへのレジスト状態：レジストしている
	SIP サーバーへのレジスト状態：レジストしていない
	ハンドセット状態：オフフック（受話器を上げた状態）時に表示される
	スピーカーホン状態：スピーカー状態時に表示される
	ヘッドセット状態：ヘッドセット ON 時に表示される
	受信拒否状態で表示される
	転送状態で表示される
	ミュート状態で表示される
	SRTP状態で表示される

3. キーパッドの説明


	保留キー： 通話を保留するボタンです
	転送キー： 通話を転送するボタンです
	3者会議キー： 3者会議を行ないます
	FLASH キー： 通話中に別な番号にかける場合や、通話中にかかってきた別な電話をとるときに使用します
	スピーカーキー： スピーカーホンになります
	発信キー： 発信、リダイヤル
	電話帳キー： 電話帳を開きます
	ボイスメールキー： ボイスメールにアクセスします
	ナビゲーションキー／メニューキー： <ul style="list-style-type: none">・ ↑→↓←のナビゲーションキーと、中央の●キーです・ ●キーは、メニュー／Enter として使用します
	ボリュームキー： 音量調整を行ないます

- ・ 0～9、*、#キーは通常の電話機と同じです
- ・ 液晶下に3つのソフトキーが配置されています

4. 電話をかける

- ・基本的なかけかた




ハンドセットの場合はオフフック（受話器を上げる）にし、スピーカーの場合は


 キーを押し、ヘッドセットの場合は該当ソフトキーを押します。

その後、相手先の番号をダイヤルし、 キーを押します。

 を押さない場合、一定時間経過すると、自動的に発信します。

この時間は設定することができます。（デフォルトは4秒）

- ・リダイヤルするには  キーを押します。
ソフトキーにてリダイヤルすることもできます。
- ・電話帳、通話履歴からかけるには、該当項目を選び  キーを押します。
- ・通話中に他の番号にかけるには、 キーを押します。


 キーを押すごとに通話相手が切り替わります。

- ・ダイレクト IP コール
MENU キー、↓キーを押し、「IP アドレスダイヤル」を選びます。
相手の IP アドレスを入力します。”.” は”*”を入力します。
「保存」ソフトキーにて発信します。
- ・クイック IP-call
同一サブネットの場合、クイック IP-call ができます。
例) 192.168.24.208 から 192.168.24.46 にかける場合

#46 をダイヤルし、 キーを押します。

5. 通話を終了する


ハンドセットの場合はオンフック（受話器を置く）にし、スピーカーの場合は

 キーを押し、ヘッドセットの場合は該当ソフトキーを押します。

いずれの場合も、ソフトキーにて終了することができます。




6. 電話を受ける



ハンドセットの場合はオフフック（受話器を上げる）にし、スピーカーの場合は

 キーを押し、ヘッドセットの場合は該当ソフトキーを押します。



受信拒否にするには、メニュー→お好み設定→受信拒否→着信拒否設定を選びます。
解除するには、メニュー→お好み設定→受信拒否→着信拒否解除を選びます。


7. 通話中の操作


- ・保留にするには、 キーを押します。
- ・保留を解除するには、 キーを押します。
- ・通話中に他からかかってきた電話を受けるには、 キーを押します。
- ・「ミュート」ソフトキーにて、こちらの音声を遮断することができます。
解除するには「ミュート」ソフトキーを押します。
- ・ブラインド転送

 キーを押し、転送先の番号を入力し、 キーを押します。

- ・在席転送（仲介転送）



 キーを押し、転送先の番号を入力し、 キーを押します。


 キーを押します。



 キーを押すと転送されます。

転送しない場合、 キーを押さずに、 キーを2度押すと元に戻ります。

- ・自動在席転送

 キーを押し、転送先の番号を入力し、 キーを押します。


 キーを押すと転送されます。


転送しない場合、 キーを押さずに、 キーを2度押すと元に戻ります。


- ・三者会議

2通話が確立している状態で、 キーを押し、 キーを押します。

- ・簡易三者会議モード

1通話が確立している状態で、 キーを押し、三者目の番号を入力し、

 キーを押します。

その後、 キーを押すと三者会議が始まります。

8. コール機能

*に続けて 2 桁をダイヤルすることによりコール機能が使えます。

・ *30

全発信 CallerID 無効化。相手にこちらの番号が表示されません。

・ *31

全発信 CallerID 有効化。相手にこちらの番号が表示されます。

・ *67

*67 に続けて相手の番号をダイヤルすると、こちらの番号が表示されません。

・ *82

*30 で CallerID 無効化になっていても、*82 に続けて、相手の番号をダイヤルすると、こちらの番号が表示されます。

・ *70

*70 に続けて相手の番号をダイヤルすると、通話中着信を無効にすることができます。

・ *71

*71 に続けて相手の番号をダイヤルすると、通話中着信を有効にすることができます。

・ *72

無条件転送を行いません。*72 をダイヤルした後、転送先の電話番号を入力します。

・ *73

無条件転送を解除します。

・ *90

話中転送を設定します。*90 をダイヤルした後、転送先の電話番号を入力します。

・ *91

話中転送を解除します。

・ *92

不在転送を設定します。*92 をダイヤルした後、転送先の電話番号を入力します。一定時間（デフォルトは 20 秒）鳴ったあと、転送します。

・ *93

不在転送を解除します。